



平成9年(1997)10月号 No.710

今月のこよみ

- 都市緑化月間 1日~31日
- 全国労働衛生週間 1日~7日
- 公証週間 1日~7日 ●「法の日」週間 1日~7日
- 違反建築防止週間 11日~17日
- 貯蓄の日 17日

発行 和歌山県知事公室 広報広聴課

県民の友



南紀熊野体験博

JAPAN EXPO
リゾートピアわかやま'99

開催期間／平成11年4月下旬~9月下旬

〒640 和歌山市小松原通1-1 ☎(0734)32-4111

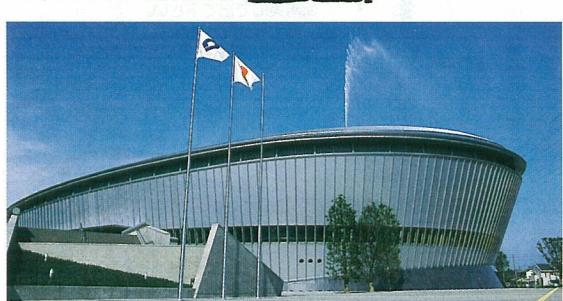
天皇・皇后両陛下 ご来県 わかやま産業博覧会をご視察

※両陛下のご来県日程等は、2面で紹介しています。



元気いっぱい！和歌山の産業

入場
無料



交通案内

期間中は、南海和歌山市駅より、貝柄町・JR和歌山駅を経由して会場までの無料臨時バス(40分間隔)を運行します。(中之島臨時駐車場の最寄りのバス停は、「貝柄町」です。)

なお、期間中は混雑が予想されるので、電車、バスをご利用願います。(南海和歌山市駅及びJR和歌山駅から約15分間隔でビッグホール方面行き定期バスが運行されています。)

お問い合わせ先 わかやま産業博覧会実行委員会
☎(0734)27-7758

*イベントの内容、時間等は都合により変更することがあります。

主な記事

2~3面 天皇・皇后両陛下ご来県/
県デザインセンター/

仮谷志良前知事ご逝去/拝啓 県民のみなさまへ

4~5面

南紀熊野体験博/同和連載/
紀州・山の日/人権啓発標語

6~7面

おしらせ
わかやま北南NEWS/
県民文化祭/紀の国時刻表

わかやま産業博覧会 きらめきメッセ'97

10月26日(日)~28日(火) 和歌山ビッグホールで開催

開催時間 午前10時から午後8時まで

ただし、27日は、屋内会場が午後開場。28日は、午後5時で終了。

●工業製品見本市 (アリーナ部分)

和歌山県が誇る多彩な地場産業や伝統産業、独創技術で世界中に名声を馳せる先端企業が勢ぞろいします。実演を交えながら主要製品をわかりやすく紹介します。

地場産業展示品

織維、パイル織物、ボタン、機械金属、作業手袋、木材、建具、襖材、家具、皮革、鋳物、化成品、製薬、家庭用品等

●物産の展示・即売 (プロムナード部分)

県内各地の特産品や地場産品を中心に展示即売を屋外で行うにぎやかな空間です。

◆市町村コーナーなどもあります。

●コンピュータフェア (軽運動場部分)

県内情報関連企業がもつ最先端機器や最新のソフトウエアを一堂に集めて紹介します。パソコン体験コーナーで実際に触れてみよう!

◆抽選コーナーでは、期間中毎日抽選により景品を贈呈。

●特設コーナー

わかやまブランド試作品展示コーナー

創造法認定企業コーナー

…和歌山の未来(あした)が見える!!
伝統工芸品コーナー(紀州漆器、紀州簾、紀州へら竿、保田紙、御坊人形、那智黒硯、皆地笠)

…匠(たくみ)の技をじっくりとご覧ください。

大学・研究機関コーナー

観光コーナー

●ステージイベント

◆ドラマ、CFで大活躍の
雛形あきこきらめきトークショー

日時 10月26日(日) 午後6時30分

場所 アリーナ内きらめきステージ

◆ボーダレスサウンドをたっぷりと!
参羽奏ミニコンサート

日時 10月27日(月) 午後6時30分

場所 アリーナ内きらめきステージ

●その他

まぐろの解体ショー(26日、27日、28日)等、たのしい
イベントが盛りだくさん!



わかやま産業博覧会 おもしろイベント

◆ミニ恐竜ロボット製作教室

日 時 10月26日(日)

第一部 午後1時~

第二部 午後4時~

参 加 費 1,000円(材料費)

※受付は午前11時から行います。

内 容 磁石を口に近づけると動き出すミニ恐竜ロボットの製作キット(200人分)を使って、小学生等を対象に製作教室を開催。

そ の 他 製作したミニ恐竜ロボットを使ったレースも実施。



◆ロボット操縦体験コーナー

日 時 10月26日(日)

午前11時~

内 容 昨年度開催した「オレンジ和歌山ロボットコンクール'97」で活躍したロボットを、実際に操縦できるコーナーを設置。



オレンジ和歌山ロボットコンクール'97
での競技の様子

わかやま産業博覧会開催記念

第6回未来を拓く 産業シンポジウム



テーマ／「企業環境の変化と経営革新」

講 演／経済評論家 内橋克人氏【写真】

日 時／10月27日(月) 午後2時~3時30分

(午後1時30分から受付開始)

場 所／和歌山県勤労福祉会館 プラザホープ4Fホール

和歌山市北出島1丁目69-1(和歌山ビッグホールの北隣)

入場料／無料

申込方法等くわしくは、財団法人和歌山テクノ振興財団(0734)77-5230へお問い合わせください。

ようこそ
秋の紀州路へ

天皇・皇后両陛下 おそろいでご来県

天皇・皇后両陛下が十月二十六日から二十八日までの三日間、県内ご視察のため、ご来県されます。本県への行幸啓は、昭和五十二年の第二十八回全国植樹祭以来二十年ぶりとなります。

両陛下にとってのご来県は、昭和五十八年の第三回全国豊かな海づくり大会以来、十四年ぶりであり、天皇ご即位後は初めてです。

主なご視察先は、次のとおりです。

- | | |
|-----------|---|
| 十月二十七日(月) | わかやま産業博覧会(和歌山市) |
| 二十八日(火) | 県立たちはな養護学校(広川町)
高齢者複合福祉施設「たきの里」(田辺市) |
| | 梅加工工場(田辺市) |



これまでの天皇陛下のご来県記録

年	ご来県目的	お立ち寄り先
昭和4年	ご視察	京大附属臨海研究所、田辺湾、潮岬灯台ほか
昭和22年	ご視察	和歌山・海南・田辺市内各所
昭和37年	ご視察	熊野速玉大社、那智の滝、平草原、堅田漁協ほか
昭和46年	第26回国民体育大会	国体会場 各所
昭和52年	第28回全国植樹祭	植樹祭会場、県林業センター、串本海中公園センター、高野山ほか

和歌山のデザインで和歌山をつくる

和歌山県デザインセンター設立

10月1日、和歌山県デザインセンターが業務を開始しました。

場所は、海南インテリジェントパーク(海南市南赤坂11番地)内の(株)和歌山リサーチラボ本社屋2階。地場産業の活性化に必要不可欠な商品デザインの高度化・高付加価値化を支援します。

県内企業の積極的な利用をお待ちしています。

くわしくは、和歌山県デザインセンターTEL0734-83-4590へお問い合わせください。

デザインセンターの構成

デザインライブラリー整備

企業がデザイン活動を行うための基本的な情報源として、デザインの一般的な資料や県内地域産業として、特徴づけられる生活雑貨に関する各種のメディアをデザインセンターに整備することで、より高度なデザイン活動やデザイナーの育成に役立てます。

デザイン相談指導

製品開発に不可欠なデザイナーやCG技術に関する専門家を客員指導員として迎え、地域産業のデザイン開発の相談や指導に応じます。

デザイン力開発支援

優秀なデザイナーの育成と蓄積を図るとともに、地域企業のデザインに関する意識啓発と能力向上支援のため、※デザイン力開発講座などを行います。

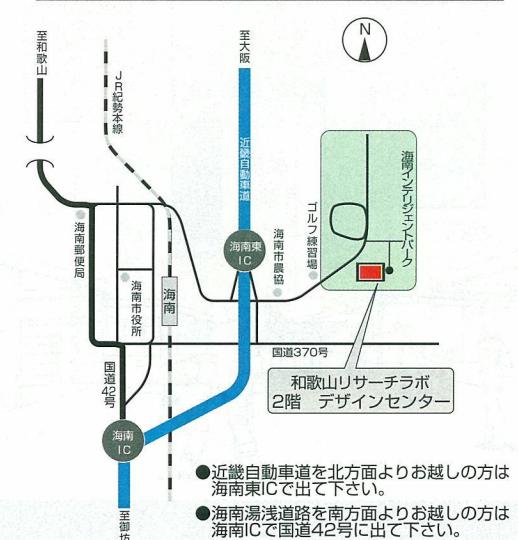
※デザイン力開発講座

柔軟な発想や想像力とともに研ぎ澄ました感覚・感性を必要とするデザイナーを育成するための客員研究員による少数精銳の講座です。

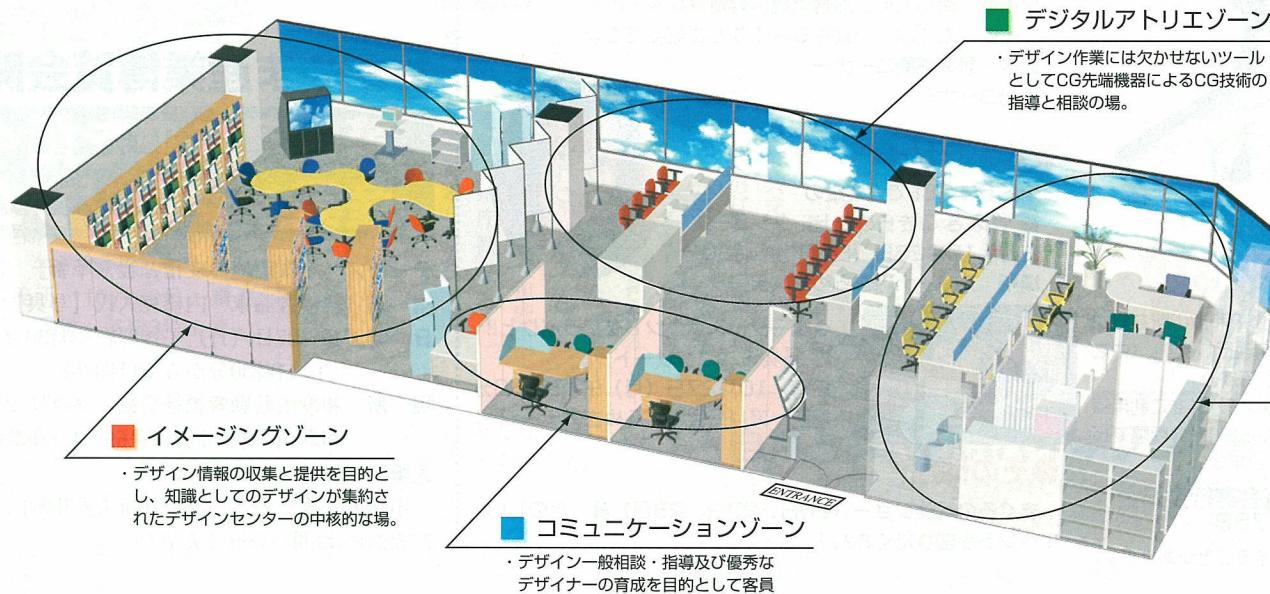
和歌山県デザインセンター

● 県内企業における商品デザインの高度化・高付加価値化を支援し
デザインをツールとした地域産業の企画開発力の向上に資する。

デザインセンターへの道案内



夢をかたちに…



デジタルアトリエゾーン

・デザイン作業には欠かせないツールとしてCG先端機器によるCG技術の指導と相談の場。

オフィスゾーン

・デザインセンター運営のための経常的事務及び外來者の対応の場。

コミュニケーションゾーン

・デザイン一般相談・指導及び優秀なデザイナーの育成を目的として客員指導員による少数精銳教育の場。

故 仮谷志良氏の冥福を祈つて 県民葬で別れを惜しむ

前知事 仮谷志良氏（七十五歳）が九月二日に逝去されました。

仮谷前知事は、昭和二十四年和歌山県庁入庁後、地方行政一筋に歩まれました。出納長や副知事などの要職を経て、昭和五十年県知事に就任、以来、一昨年秋まで五期二十年、「まごころ県政」を信条に、知事就任時のオイルショックや産業構造の激変などの逆風を跳ね返し、和歌山県発展のため、獅子奮迅の活躍をされてきました。



特に、本県にとつて大きなハンディキャップとなつてきた半島性脱却のために力を注がれました。

がれ、半島振興法の制定や陸海空の総合交通体系整備による国土軸との直結を実現されました。また、関西国際空港の建設と開港にも尽力され、世界リゾート博の成功により、ふるさと和歌山を全国にアピールされました。

九月十九日に和歌山ビッグホールで行われた県民葬には、県内外から多数の人が参列し、故人の冥福を祈り、別れを惜しました。



アメリカからのお寄せ手紙 海外の県人会からお寄せいただきました

百年の歴史を誇る全米最古の県人会

桑湾和歌山日系人会（アメリカ・サンフランシスコ）

郷土意識の強い和歌山県人

が他県人に先立つて1896年に創立したサンフランシスコ和歌山県人会はアメリカで

県人会と名のつく最古の団体です。昨年11月には

訪米団をお迎えして百周年祝賀会を開催しました。

第二次大戦のた

め、自然消滅の形

となりましたが、1951年に再発足し、現在に至っています。

ます。心からご冥福をお祈りいたします。

今月は、天皇・皇后両陛下がご来県されます。両陛下の行幸啓は、実に二十年ぶり

のことです。本県の実情を親しくご視察賜りますことは大変光榮なことです。県民の皆さんとともに暖かくお迎え致したいと思います。

そのための新年宴会、年2回のバス旅行、8月にはピクニックと名称を変更しました。

当会の年中行事としては、年

の始めの新年宴会、年2回の

バス旅行、8月にはピクニッ



西口勇
和歌山県
内丸幸喜
前郵政省
近畿電気通信監理局
電気通信振興課長

21世紀は、本格的な「情報化」社会が到来するといわれています。このコーナーでは、毎月、専門の方々からのご意見・ご提言を紹介します。
県民の皆さん一人ひとりが、時代の変化を読みとる参考にしていただければ幸いです。

連載コラム③ 情報化新時代



世界のインターネット利用者の数は1997年で1億2千万人とも言われ、ますます増加傾向にあります。このネットワークを市場として捉え、いろいろな商品をネットワーク上で売買しようという動きが起つており、特に映像商品、情報商品、ソフト商品などのネットワーク上で配信できる商品を扱うコンテンツビジネスのキーとなるのが決済手段としての「電子マネー」であります。電子マネーの普及には、まだいくつか制度上整理されなければならぬ点も残っていますが、その実用化に向けて世界中が急速に動いています。

本格的な電子マネー時代の到来にあたり、新産業の一つとして和歌山オリジナルのサイバー商品が開発されていくことを期待しています。



ユーティングゲームで旧交を温める行事となっています。県との交流としては、数年おきに訪日郷土観光団を組織しています。隔年に訪米する和歌山市の児童合唱団の歓迎時に、付き添いの父兄や先生、役員の方々に知人が増えたことは喜ばしいことです。そのほかには特に目立った交流はありませんが、毎月県からあります。感謝しています。

おきに訪日郷土観光団を組織しています。隔年に訪米する和歌山市の児童合唱団の歓迎時に、付き添いの父兄や先生、役員の方々に知人が増えたことは喜ばしいことです。そのほかには特に目立った交流はありませんが、毎月県からあります。感謝しています。

県民の皆さん、ぜひ近い将来、アメリカの玄関口であるサンフランシスコをご来訪くださいますことを、私たち会員一同心よりお待ちしています。

南紀熊野体験博

平成11年4月下旬~9月下旬開催

イベントアイデア募集!

南紀熊野のすばらしい自然の中で、あなたの夢を実現しませんか。

JAPAN EXPO
リゾートピアわかやま'99

平成11年に南紀熊野地域を中心に行われる「ジャパンエキスポ 南紀熊野体験博 リゾートピアわかやま'99」。この体験博にふさわしく、博覧会開催期間中に行えるイベントで、あなた自身が「ぜひ体験してみたい」、「ぜひチャレンジしてみたい」と思うイベントをご提案ください。とりわけ、あなた自身が、そのイベントづくりに参加したくなるような提案なら、なおさら大歓迎!

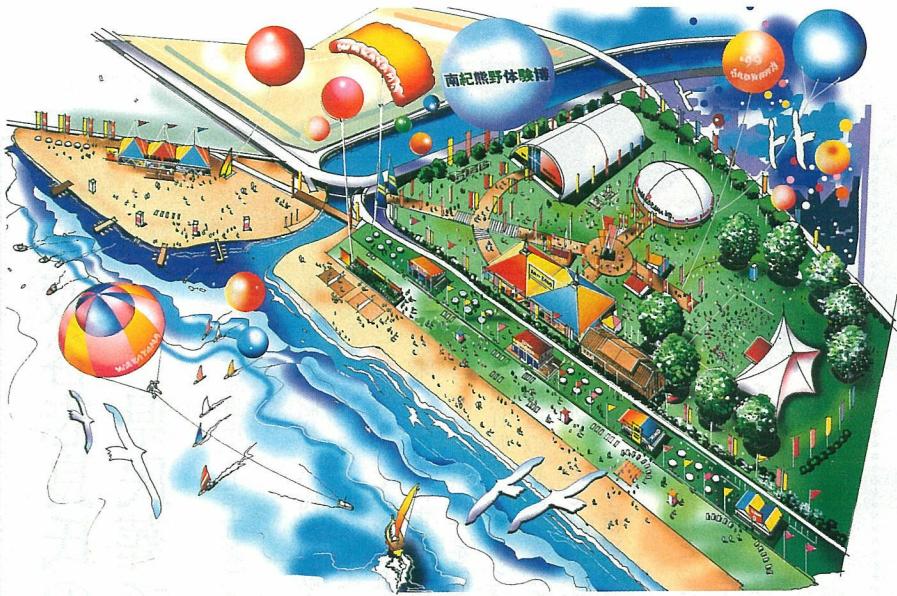
応募規定 A4サイズの用紙1枚(縦方向使い、横書き)に、①郵便番号・住所(都道府県名から)②氏名(団体名)③年齢④職業(学校名と学年)⑤電話番号⑥イベントタイトル及びイベントの概要(300~1,200字以内)を記述のうえ、平成10年2月末日までに、〒640-8555 岸和田市南紀熊野体験博実行委員会「イベント公募係」へご応募ください。

(注意事項)

- イラスト等参考資料があれば、別に添付してください。
- 作品の提供に対しても、別途報酬は支払いませんが、採用した作品の提案者氏名を博覧会公式ガイドブックに記載します。
- 選考結果の照会、作品の返却はできません。
- 賞品 採用者の中から抽選で5組10人に県内観光地ペア宿泊券を、また、応募者全員の中から抽選で100人に記念品をプレゼントします。発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

お問い合わせ先

西牟婁郡那智勝浦町役場
☎(0734) 41-2074
東牟婁郡那智勝浦町役場
☎(0739) 26-7961
西牟婁郡那智勝浦町役場
☎(0735) 21-9649



●那智勝浦シンボルパークイメージ図



●田辺新庄シンボルパークイメージ図

同和連載
「人権」へのまなざし。
私たち大人への呼びかけです。

人権学習をして

この連載は、県同和委員会が毎年募集する同和運動啓発作文の入選作品を掲載しています。
子供たちがそれぞれの生活の中で素直に見つめた
「人権」へのまなざし。
(平成八年度入選作品)

南部川村 高城中学校三年 下浦理恵

人が生まれながらに等しくもつてゐる権利それが基本的個人権です。私達の学習は、そこから始まりました。

基本的個人権には、まず、自由権がありました。自由権は更に、精神の自由、生命・身体の自由、経済活動の自由と三つに分けられることができました。精神の自由の中に含まれている思想・良心の自由はこの平和な今の時代に生まれた私からみてみると、当たり前だという考え方しかもつていなければ、昔、戦争中のころだと、この権利がもてなかつたのだから、私は達は幸せだと思いました。

次に平等権がありました。「すべて国民は法の下に平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により政治的、経済的、又社会関係において差別されない。」とありました。私はこの性別についてはまだ社会的関係において差別はあるのではないかと思いました。それもさうと歴史上、女は男につかえさせられていましたから、そういう考え方しか持つてないのかも知れません。でもそれは古い考え方なのだから、早く完全にそういう考えは無くなつてしましました。

熊野古代の息吹蘇れり未来への響き 宗次郎IN那智山

一千年の歴史文化と海山とともに日本有数の豊かな自然が息づく「熊野」。古代から多くの人々が「ここぞとからだ」の癒しを求めて、自らをよみがえらせるための聖地として参詣しました。

平成11年には、南紀熊野体験博が大々的に繰り広げられるその

開催日時・場所 10月18日午後6時30分~ 那智山 三重の塔(那智勝浦町) 入場無料
(※雨天の場合は、那智勝浦町体育文化会館)

なお、10月26日午前10時から第12回「あけいん熊野詣」を実施します。

くわしくは、那智勝浦町観光協会☎(0733) 55-2531へ。



那智山 三重の塔

があつて良かったと思いました。請求権は自分の権利を主張したり、公正な裁判を受けることができる権利でした。私はこの権利についての新聞の記事を切り抜きました。そしてその記事を読んでみて、請求権とはとても大事な権利だなどと思いました。

その他にも新しくできた権利などについても習いました。今回習った権利を全部含めると「個人の権利の主張には、同時に他の人々の人権を守るという責任がともなう。」ということが分かりました。これを理解した上で、ビデオ「こんど違うとき」を見ました。このビデオは「部落」のことについてのビデオでした。内容は、最初身内に「部落」がいると知ったときに「部落」がいると知ったとたんにつめたくなったというものです。でも結局最後には「部落」の差別のまちがいを深く理解しました。私はこのビデオを見て小さい努力を積み重ね、決して逃げたり負けたりしない人達の姿を見た。私はこのビデオを見て小さい気がしてなりませんでいた。と同時に、一緒に生きている人間なのに、古い歴史のやまちを今も引きずっている人がまだ残っている自体、おかしいと思いました。大好きなのはその人の中身だけ差別している人達は早くその古い考え方捨ててほしいとも思いました。

今回、学習を終え、もう一度振り返ってみると、さまざま事を学びました。学ぶ上で人権の大切さ、そして重大さをも学ぶことができました。今年、義務教育を終え、一つの節をこえる前に、人権について、詳しく学習でき、本当に良かつたと思います。そしてここで学習した事が決して無駄になることがないようにしてたいです。

次に参政権、請求権を学びました。参政権は今の私にはあまり関係はありませんが、いつかは必ず持つ権利でした。政治に参加する大切な権利があるので、参政権でした。

「県民の友」もご覧になれる和歌山県のインターネットホームページは <http://www.wakayama.go.jp/>

紀の国ふれあいバス参加者

申込先 〒646田辺市朝日ヶ丘23-1
西牟婁県事務所地域行政室☎(073)
9) 22-11200

福祉のまちづくりシンポジウム

申込 60人(先着順)
10月20～31日に往復ハガキにて
住所、氏名、希望入人数を記入し、〒
641和歌山市三葛580番地 県立医大看
護短大公開講座委員会へ

平均面積 114m²

スポーツ協会会員登録
（0734-45-5321）
くわしくは申込先へ
県文化財センター
設立10周年記念ソンボヅウム

100

県庁・県教育委員会への郵便は〒640-8500○○○課あて ☎ (0734) 32-4111



平成9年		
11月	1(土)	和歌山ビッグホール誕生を祝うオーナー
	2(日)	「銀色クジラの時間」
	3(月)	旅行」上演まで
	4(火)	の舞台裏を写真を中心にレポート。
	5(水)	また、今後同ホールで行われるビッグイベントを紹介しています。
	6(木)	
	7(金)	
	8(土)	
	9(日)	
	10(月)	10月10日は目の愛護デー
	11(火)	
	12(水)	
	13(木)	
	14(金)	
	15(土)	
	16(日)	10月は「中小企業勤労者財形制度普及促進月間」
	17(月)	月間中には財形普及推進員が事業所を訪問し、財形制度について説明します。
	18(火)	くわしくは和歌山雇用促進センタ
	19(水)	ー☎(0734)32-1531へ
	20(木)	
	21(金)	
	22(土)	
	23(日)	
	24(月)	
	25(火)	
	26(水)	
	27(木)	
	28(金)	
	29(土)	
	30(日)	

紀の国年金まつり

皆さんのご理解とご協力を願いします。

卷之三

軽油取引税が課税されていない燃
料油で道路を走行することを防止
し、適正な課税を維持するため、期
間中抜き取り調査にお伺いすること
があります。石油製品の販売業者及
び軽油使用者の皆さんのご協力をお
願いします。

卷之三

くわしくは県庁広報広聴課へ

県庁広報広聴課又は県事務所地域行政室でお渡しします。郵送ご希望の方は、住所、氏名を記入し、切手270円分ご用意、県庁広報広聴課へ

消防設備点検資格者講習会

22—4171へ

一、日合行政相談所開設

申込などくわしくは、(社)
築士事務所協会(0734)

場所：Aビル（和歌山市）
対象：今後2年以内に登録の
新規事業者等の管理建築

平成10年度農業大학교入学試験

くわしくは県庁地域環境課へ
お問い合わせください。

賈列

賈列

定検査機関（社）県水質保全センター
ーが行っています。
くわしくは県庁地域環境課へ

周資

「わかやま北南NEWS」は、県内各地で開催される文化・芸能・祭り等の情報を発信する定期連載。

集まれ! ネイチャー フレンドシップクラブ 設立記念シンポジウム



催し

県植物公園緑花センター ☎(0736) 62-4029

趣味の教室「ハーブを楽しむ」10月19日

材料費2,000円程度

○木工教室「親子木工教室」 10月12日

秋の盆栽展 10月17~19日

シダ植物展 10月25~26日

秋の催し 10月10~12日

即売会や茶室“松風”でのお点前

県立博物館 ☎(0734) 36-8670

特別展「戦国合戦図屏風の世界」

10月10日~11月9日

入場料 一般810円、高校・大学生510円

小・中学生260円

(10月11日、11月8日は小・中・高校生は無料)

※戦国合戦図屏風講座(10月10日午前9時~受付)

10月18日・11月8日ともに午前9時30分~、午後3時30分~の2回開講。希望者は日時を選択して博物館まで電話申込。各30人になり次第締め切ります。

県立紀伊風土記の丘 ☎(0734) 71-6123

○特別展「紀南の古墳文化」

一紀伊半島南端の横穴式石室をさぐるー

10月4日~11月24日

入場料 一般350円、高校・大学生210円

小・中学生100円

県民文化会館 ☎(0734) 36-1331

第7回ロビーコンサート

10月31日 午後6時30分~(入場整理券)

劇団四季のミュージカル「エビータ」

11月10日 午後6時30分~

入場料 S席6,300円、A席4,200円、B席2,100円

お気軽にどうぞ

交通事故相談

[常設相談] 月~金曜日 (東牟婁県事務所は水曜日を除く) 場所 県庁交通事故相談所、東牟婁県事務所

[弁護士による相談] ●県庁交通事故相談所 10月20日 受付 午後1~2時 ●東牟婁県事務所 每月第1、3金曜日 受付 午前9時~正午

[巡回相談] ●伊都県事務所 10月22日 ●西牟婁県事務所 11月12日 受付 午後3時まで

県民相談

[常設相談] 月~金曜日 場所 県庁県民相談室、各県事務所

[弁護士による相談] 10月24日、11月14日 場所 県庁県民相談室 受付 午前9~11時

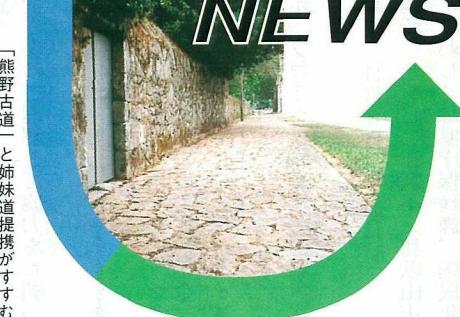
[移動相談] ●清水町文化センター 10月30日 ●御坊市財部会館 11月7日 ●桃山町桃山会館 11月10日 受付 午後1~3時

※くわしくは☎(0734) 41-2359 (交通事故相談)、☎(0734) 41-2356 (県民相談) へ

わかやま北南NEWS

「熊野古道」
アゴへの道
(スペイン)

79へ。



「ネイチャーフレンドシップクラブ設立記念「和歌山ふるさと環境シンポジウム」が10月12日(日)午後1時10分から、高野町の高野山会館で開催されます。自然写真家の姉崎一馬さんの基調講演や、自然とのふれあい」をテーマにした姉崎さんと西口知事の対談、太平サブローさんなどが参加するパネルディスカッションなどが行われ、最後は大会宣言で締めくくります。

参加方法などくわしくは、県厅
自然環境課内ネイチャーフレンドシップクラブ設立記念シンポジウム実行委員会☎(0734) 41-279へ。

民俗芸能は未来をめざす!!

紀伊半島民俗芸能サミット'97開催

和歌山・三重・奈良3県に伝わる民俗芸能をごらんいただき、紀伊半島固有の伝統文化を全国に発信します。

シンポジウム「民俗芸能は未来をめざす!!」(要入場整理券)

10月19日(日)午前10時~12時 本宮町役場

民俗芸能大会

同日午後1時~3時30分 熊野本宮大社旧社地「大斎原」
入場料は無料です。くわしくは県教育委員会文化財課
☎(0734) 41-3731へ。



第30回県民文化祭

【音楽・演劇など】

●宝くじスイセイミュージカル

「ピアニスト」

出演 剣幸、鹿内孝等

10月22日午後6時30分~

新宮市民会館

10月23日午後6時30分~

紀南文化会館

●大舞踏会&デモンストレーション

10月19日 和歌山ビッグホール

●ソプラノ&リュートコンサート

10月23日午後7時~ 御坊市民文化会館

●母と子の名作劇場

「春一番のおくりもの」

劇団うりんこ

10月25日午後1時30分~

中津村中央公民館

10月26日午後1時30分~ 龍神村民体育館

「こどものムクノク」劇団うりんこ

11月8日午後1時30分~ 吉備勤労者体育センター

11月9日午後1時30分~ 金屋中学校体育館



今月号では11月中頃までの催しを紹介します。

入場券・整理券などについては、県庁生活文化総務課へお問い合わせください。

●8thジャズダンス

ジョイントリサイタル

10月25日午後4時~ 和歌山市民会館

●8ミリビデオ映像祭

10月25日午後6時~ 紀南文化会館

10月26日午後1時30分~

きのくに志学館

10月31午後7時30分~

大塔総合文化会館

11月1日午後7時~ 打田町公民館

11月8日午後6時30分~ 橋本市民会館

●マリンバアンサンブルWAKAYAMA

第11回定期公演

11月2日午後4時~ 県民文化会館

【展覧会・講演会など】

●第51回和歌山県美術展覧会(県展)

10月16日~11月17日 県民ギャラリー

11月26日~11月30日

新宮地域職業訓練センター

12月10日~12月14日 白浜会館

●「紀伊山脉44集」刊行記念俳句大会

10月26日午前11時~ 県民文化会館

●カルチャーセミナー

「私の人生ドラマ」女優 西川ヘレンさん

11月1日午後1時30分~ 岩出町総合体育馆

●第43回盆栽展

11月1~3日午前9時~午後5時

(最終日は午後3時まで) 県民文化会館

●秋季茶会

11月3日午前10時~ 和歌山市民会館

●カルチャーセミナー

~明日に生きる~

「笑いと涙と希望の人生ドラマ」

女優 正司歌江さん

11月9日午後1時~ 清水町文化センター

●マジックフェスティバル

11月9日午後1時30分~ 県民文化会館

●文化祭茶会

11月9日午前10時~ 田辺市高山寺など

●アメリカの中の日本

~石垣栄太郎と戦前の渡米画家たち~

11月11日~12月14日 県立近代美術館

“和歌山”旅行にぜひ1冊

県観光連盟では、和歌山県を訪れる観光客の皆さんのために、とつておきの一冊を発行しました。これさえあれば、県内の移動がとてもスムーズです。この時刻表は、B6版210ページのポケットサイズで、鉄道、バスなどの公共交通機関から、遊覧船・遊覧飛行機、定期観光タクシー・レンタカーの一覧、さらには県の観光ガイド役でもある「紀州語り部」の名簿なども掲載しています。

「紀の国時刻表」登場



10月1日▶12月31日

自然とふれあいハイキング ~第63回自然愛護テクコロジー~

集合場所 下津小学校(公共交通機関の利用にご協力ください)

参加費 無料(記念品の配布も行います)

くわしくは県庁自然環境課

☎(0734) 41-2779へ